

お知らせ

1. 平成15 (2003)年度・公開実習予定 (合津マリンステーション)

(1)「海の不思議、発見！」(大学等地域解放事業)
小学生と保護者を対象に、2003年7月5日(土)午後6～9時(樋合海水浴場)、6日(日)午前9～12時(永浦干潟)。波打ち際で妖しく光るウミホタルと、干潟で巨大ハサミを振って求愛のダンスを踊るハクセンシオマネキを観察します。合津マリンステーションに集合、現地で解散します。募集人員は、各日40名(1日のみの参加も可)。遠方の方は、マリンステーションに宿泊できます(定員30名)。



親子でウミホタルの観察

(2)「海の生きものを知る－天草の海の神秘－」 (熊本大学一般公開実習)

高校生以上を対象に、7月19日(土)午後1時～20(日)午後2時(1泊2日、マリンステーションに宿泊)。ウミホタルやハクセンシオマネキなどの観察、海岸動物の採集と観察、実習船を使つてのプランクトン採集と観察を行います。合津マリンステーションに集合。募集人員は、25名。



実習船を使ってプランクトンを採集

(3)「公開臨湖・臨海実習」(大学間単位互換実習)

8月6日(水)午後6時～12日(火)午前10時に、公開実習をします(6泊7日)。ヤドカリ類・カニ類の行動学(観察と実験)。対象は大学2～4年生。単位認定については各大学の事務で確認してください。合津マリンステーションに集合。募集人員は、24名。

2.熊本大学公開講座「有明海の異変」(知のフロンティア)の開講

2003年4月19日(土)14:00～15:30、文法(A-1)教室。滝川清教授の公開講座が開催されます。

3.シンポジウム「有明海・八代海の再生をめざして、～環境・生態系の実態と保全への提言～」の開催 (主催:NPO「みらい有明・不知火」)

2003年3月16日(日)13:00～、メルパルク KUMAMOTO。有明・八代海の再生法の設立経緯、環境特性と再生への方策等についての基調講演、国、学識経験者、報道関係、研究機関、漁業生産者によるパネル討論会があります。

4.第4回干潟フェスタの開催

2003年5月17日(土)、熊本新港緑地広場で、“干潟フェスタ”を実施します(参加費無料)。大盛況でした干潟で“むつごろう”などの観察、有明海的环境を勉強するコーナー、地元の皆さんによる“青空市場”などの企画に加えて、たくさんのお新企画も用意しています。有明・八代海沿岸域環境研究会と熊本大学が主催し、国土交通省、熊本県、熊本市、民間企業などが協力して実施します。目的は、海を大切に、守り続けて行く心を育てることです。皆さんのご参加を待っています。

5.むつごろう通信への投稿を歓迎します。

投書欄は皆様のものです。提供いただいた情報をむつごろう通信に掲載します(必ず氏名、連絡先、電話番号を欄外に記入してください)。原稿は、400字程度の平易な文章で書いてください。写真(L版サイズ)も受けつけます(30字以内の説明をつけてください)。読み難い単語にルビをつけてください。編集で手を加えることもありますが、ご了承ください。

原稿および写真は、センターの秋元和實(akimoto@sci.kumamoto-u.ac.jp)、または滝川清(takikawa@gpo.kumamoto-u.ac.jp)までお送りください。

連絡先：〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号
熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター
事務連絡先：熊本大学総務部研究協力課
TEL096(342)3143 FAX096(342)3149
<http://www.kumamoto-u.ac.jp/center-for-marine/top.htm>
